

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第238号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月27日 07時10分ごろ	
発生場所	岡山県水島港 水島港玉島乙島防波堤灯台から真方位169° 2,750m付近（概位 北緯34° 29.1′ 東経133° 41.8′）	
事故等調査の経過	平成21年9月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 幸洋丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	1345143、広運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、船首約3.5m、船尾約4.5mの喫水で、水島港を手動操舵で北進中、漁船を避けようとして転舵したとき、平成21年7月27日07時10分ごろ、浅瀬に接触した。	
気象・海象	気象：天気 霧、風力 なし 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 船長は、水島港を航行する際、海図により予定針路付近の水深の調査を行っていなかったため、浅所の存在を知らなかったものと考えられる。 船長は、前路の漁船を避けるため、浅所に向けて転舵したとき、浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が水島港を航行中、予定針路付近の浅瀬などについて調査を行っていなかったため、前路の漁船を避けようとして転舵し、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	